

10月18日（水）5・6限 インターンシップ事前指導

1年次教科「産業社会と人間」でのインターンシップを目前にひかえて、マナー・セミナーを実施しました。講師は、「ウールで紡ぐ子どもたちの未来」を企業ポリシーに掲げるニッケよりお招きしました。インターンシップでは、普段、接することのない異世代の皆さんとより良い人間関係を築かなければなりません。社会人として通用するマナーを学習し、まずは気持ちの良いあいさつができることを目標に取り組みました。

さて、インターンシップには、大きく2つの目的があります。1つは自分の仕事観の発見です。体験を通してあるべき職業観を醸成し、積極的に進路選択ができ、それに向けて学習意欲を向上させることです。2つ目はずばり、大人とのコミュニケーション練習です。コミュニケーション能力を高めることは、社会に出た時の生き抜く力につながり、課題対応能力を育みます。講師からは、第一印象は、会って17秒で決まるとか、異なる価値観を受け入れ、好悪を超えて協力関係を作れるチーム力が大切等のアドバイスをいただきました。

インターンシップは、10月25日～27日の3日間実施します。「働くってどんなこと、会社ってどんなところ？」生徒にとって意義ある体験となることを願っています。



